

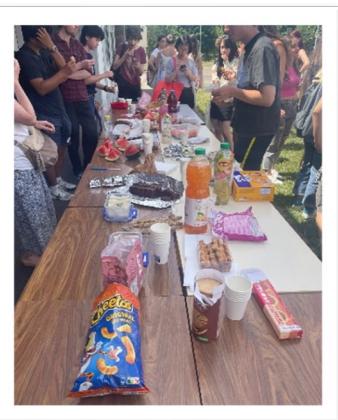
ブルゴーニュ大学 CIEF 月例報告書 6月

文化政策学科 2年

6月に入り、本格的に暑くなり始めました。ディジョンの中心地に行くとジェラート屋さんや店頭でアイスを売っているお店がたくさんあり、とても美味しかったです。ジェラートももちろんいいですが、かき氷やそうめんなどの日本の夏の風物詩が嬉しいです。

夏学期

夏学期が始まり、前の学期からクラスのレベルを上げることができました。レベルが上がり、言語の授業以外にフランスの文化についての授業も受けるようになりました。この授業は、正直すべてを理解することはできません。しかし、リスニングの練習になり、授業の内容がフランスの文化や社会についてなので興味深く、語学以外の勉強ができる機会があるのは嬉しいです。今学期が始まって、フランス語を話す機会がクラスでもそれ以外の場面でも多くなりました。クラスでは、意見が求められたり、グループワークをしたりすることが前の学期より増えました。また、最近はイランから来ている友達と過ごすことが多いため、授業外でもフランス語を話す時間が増えました。これまでの留学の間でスピーキングが一番私の課題であると思っていたので、今の環境で課題を克服してきたいです。夏学期は春・冬学期とは異なり、クラスと先生が一ヶ月ごとに変わります。夏学期は短期留学で来る生徒が多いため、一ヶ月の間でも帰国する人が何人かいてクラスの編成の変化が多いです。より多くの人と関わることができるいい機会と捉えて、いろんな人と話していきたいです。



←夏学期一か月目最終日のパーティーの様子

それぞれ食べ物や飲み物を持ち寄ってご飯を食べたり、バカンスに入る先生と話をしてお別れの挨拶をしたりしました。

ゼミ

3年の前期からゼミが始まりますが、私も今学期の文芸大の授業はゼミだけ登録しています。学科や所属ゼミの教授によって対応が変わるとと思いますが、私はこれまでに2回遠隔で授業に参加させてもらいました。留学を考えていて、ゼミとの兼ね合いを心配している

方がいたら、早めに気になっているゼミの教授や教務委員の教授に相談してみるといいと思います。

自炊

留学に来て一番ありがたみを感じたのはご飯の準備です。これまで一人暮らしをしたことなかったので、買い物をしてご飯の準備をするのは初めてです。午後に授業がない日の昼ご飯と朝・夜ご飯は自炊をしています。朝はパンやバナナを食べていて、昼・夜ご飯は卵と野菜と魚か肉を炒めたり、煮たりして同じようなものを食べています。前の学期で留学を終えた友達から譲り受けた日本の調味料を使って、久しぶりに日本らしい味付けのおかずを作ったり、カレー粉を使った簡単なカレーを作ったりして楽しみながら自炊をしています。栄養に配慮して、毎日違うメニューを作ってもらっていたのは本当にありがたいことだと実感しています。

イベント

今月は音楽祭りがありました。ディジョンの中心街の様々な場所で音楽が演奏されていました。演奏されているジャンルも様々でリズムに乗って踊ったり、一緒に歌ったりしてみんなで楽しんでいました。ディジョンでは、イベントがよく開かれているのでそれに参加するのがとても楽しいです。私が日本で住んでいる街ではなかなかイベントが開催されませんが、ディジョンのようにみんなで楽しんで、交流する機会がもっとあったらよいと感じます。定期的にイベントが開催されて家族や友達と参加する機会が多いことは、フランスに来ていいなと感じたもの一つです。加えて、フランスでは仕事をしつつも家族や友達と過ごす時間をより大切にしていると感じます。バカンスが定期的にあったり、日曜日には多くの店が閉ったりすることに対して、初めは休む時間が多いなと思いました。しかし、段々と逆に日本は働く時間が長く、自分の時間が少ないと思うようになりました。授業内で生徒それぞれの出身国に対するステレオタイプについて話す機会がありました。日本に対しては、働いている時間が長いと言っている生徒がいました。また、先生は、フランス人は生きるために働くが、日本人は働くために生きていると言うほど働いていると言っていました。外から見ている人にこのようなイメージがつくほど日本人は働いているのだと思いました。家族や友達と過ごす時間を大切にしているフランスのスタイルもフランスに来ていいなと感じたものなので、私も家族との時間を大切にした生活を日本でしたいと思います。





←学校の先生が教えてくださったコーラスとオーケストラのコンサートを見に行きました。

教会の中で開催されていて、ステンドグラスから差し込む光ときれいな演奏と歌声が美しかったです。教会でコンサートが開催されるのは海外らしく、日本ではなかなか経験できないことだと思います。演奏していたのはトトロやハウルの動く城の中に登場する曲です。日本のアニメの曲が演奏されていて嬉しかったです。クラスや言語交流会の中にも日本のアニメや映画が好きな人が多く、アニメが日本の代表的な物あることを実感しました。

残りの留学生活もおよそ3ヶ月になりました。たくさんの人と話して自分の課題を克服しながら、フランスでしかできない経験をたくさん積んでいきたいです。